

第70回福祉医療機構債（ソーシャルボンド）への投資について

小平・村山・大和衛生組合（以下「組合」という。）は、地方自治法第241条の規定に基づき、基金を確実かつ効率的に運用するため、運用が可能な資金（施設整備基金）の一部で、福祉医療機構が発行するソーシャルボンド（以下「本債券」という。）を購入し、投資したことをお知らせいたします。

「ソーシャルボンド」は、調達資金の使途が、社会的課題への対処・軽減、ポジティブな社会的成果の達成を目指すプロジェクトに充てられる債券です。

福祉医療機構は、調達した資金をもとに、保育所や特別養護老人ホーム等の福祉施設の整備に必要な資金等への融資や、病院や診療所などの医療施設の整備に必要な資金等への融資に、良質な医療・介護サービスの提供の支援、高齢者や障がい者が自立した生活を送るため及び子どもたちが健やかに安心して成長できるように必要な支援を実施しています。

今回の第70回福祉医療機構債の発行による調達資金は、①保育所や特別養護老人ホーム等の福祉施設の整備に必要な資金等への融資、②病院や診療所などの医療施設の新設や増改築に必要な資金等への融資、③福祉医療施設の安定的な経営の支援に資する事業に充当される予定です。

引き続き、組合は、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みの一つとして、資金運用においても持続可能な社会の実現に資する債券（SDGs債）の購入を通じ、今後も持続可能な社会の実現に貢献できるように努めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	第70回福祉医療機構債
年限	10年（満期一括償還）
購入額	1億円
発行日	令和6年6月20日（木）
第三者 評価機関 らのSPO	格付投資情報センター（R&I）
充足基準	ソーシャルボンド原則2021（ICMA）
SDGsとの マッピング	  